

いえ
家でもチャレンジ！！「わくわくワーク」

はな 「花びらインク」

ざいりょう
材料



- ① いろいろな花
- ② ビニールぶくろ
(あながあいてないもの)
- ③ 皿やコップなどの容器
(つくったインクを入れる容器)
- ④ 色をつけるための紙や布
(キッチンペーパーや白い綿の布)



つく かた
作り方

- ① ビニールぶくろに花びらをいれ、ぶくろをやぶかないようによくもむ。

(このとき、あまり汁が出てこない場合は、ほんの少し水を入れる。)

※いろいろな色の花びらでつくってみよう

- ② でてきた汁(花びらインク)を容器にいれる。
- ③ 下の写真のように、おりたたんだ紙や布を花びらインクにしみこませる。



④ ^{みぎ}右のようにしみこませたら、そっ^{ひろ}と広げてみる。

^{はな}花びらインクがしみこんだところに色^{いろ}がつき、きれいなもようができる。

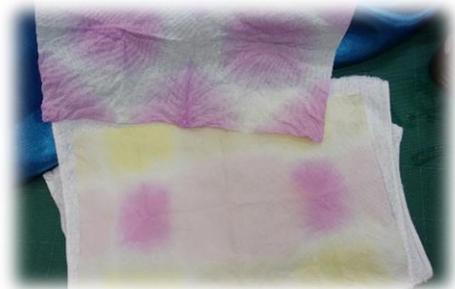


できあがり



^{いろ}いろいろな色のインクを
つくってみよう！

^{はな}花びらだけでなく、やさい(ナスやニンジン^{かわ}の皮)、^{りょくちや}緑茶や^{こうちや}紅茶などを使って、^{つか}どんな^{いろ}色のインクができるか^{じっけん}実験してみよう。



つくったインクで^{かがくじっけん}化学実験してみよう？

^{しょくぶつ}植物の^{しきそ}色素(色)のなかには、^{さんせい}酸性や^{せい}アルカリ性で色^{いろ}が変わるものがあります。^{さんせい}酸性のお酢^すや^{じる}レモン汁、^{せい}アルカリ性の^{みず}こんにゃくの水や^{すい}せっけん水とまぜてみて、つくったインクの色^{いろ}の変化を^{かんさつ}観察してみると^{たの}楽しいよ！

(※) ^{さんせい}酸性とは？：^{すいようえき}水溶液の^{せいしつ}性質のことで、^{あおいろ}青色リトマス紙を^し赤色^{あかいろ}に変え、^す酸^{あじ}っぱい味がしたり、^{てつ}鉄などの^{きんぞく}金属を^と溶かす^{せいしつ}性質のこと。
^{せい}アルカリ性とは？：^{すいようえき}水溶液の^{せいしつ}性質のことで、^{あかいろ}赤色リトマス紙を^し青色^{あおいろ}に変え、^{たんぱく}たんぱく質を^{しつ}溶かし、^とうすめたものを^{さわるとぬるぬる}さわるとぬるぬるするものが多いが、^{おお}危険な^{きけん}ものが多いので^{おお}さわらないようにしましょう。